

東京双松会役員幹部会報告

平成20年12月18日

前島事務局長

去る12月11日役員幹部会を召集し、9月に開催された東京双松会総会の反省点を踏まえた今後の方針と11月に開催の運びとなったホーム・ページ（HP）の運営方針を協議し、以下の点を確認しました。

総会については（1）会員名簿のデータ化を急ぎ、既登録会員と関東地域在住のOBを把握した上で新会員（特に若手クラス）の会員増強に注力すること（2）総会への参加会員増加に対応できる会場の確保（3）21年度の開催時期は10月末、ないしは11月上旬で検討すること、また、ホーム・ページの運営については（1）HP立ち上げについて幹部役員が中心になって当座PR（アドレスの周知）に努めること（2）HPへの投稿者は原則として関東地域在住者に限ること（3）編集委員にパソコンの技術を持った若手会員の参加を募ること（4）HPの立ち上げと内容の充実が関東地域在住のOBおよび若手の「東京双松会」への関心と参画への有力な手段として、強力なインパクトになることを期待していること。

幹部会の出席者は次の通りです。上村会長（26年卒）、石倉副会長（30年卒）、原監事（33年卒）、小林総会担当（30年卒）、三島会員担当（38年卒）、福間HP担当（32年卒）、前島事務局長（38年卒）



会議後の軽懇親会で